

2021年3月期第3四半期決算補足資料

I. 2021年3月期第3四半期決算概要(連結損益)

★既存店売上高の堅調な回復等により、第2四半期累計『減収減益』から第3四半期累計『増収増益』へ反転

(単位:百万円)

	2019/12実績	2020/12実績	前期比
売上高	14,482	15,578	+7.6%
売上総利益	10,016	10,718	+7.0%
率	69.2%	68.8%	▲0.4%p
販管費	9,400	10,003	+6.4%
営業利益	616	714	+15.9%
営業外収益	136	129	▲5.4%
営業外費用	6	36	+435.1%
経常利益	746	807	+8.2%
率	5.2%	5.2%	±0.0%p
特別利益	89	32	▲63.7%
特別損失	107	74	▲30.7%
親会社株主に帰属する	421	453	+7.7%
四半期純利益 率	2.9%	2.9%	±0.0%p

※当第1四半期より、台湾海德沃福股份有限公司(HARD OFF TAIWAN INC.)、ECO TOWN USA INC.、リンクチャネル株式会社を、第3四半期より株式会社エコプラスを連結開始。

■売上高

- ・国内既存店売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い多数の店舗で営業時間の短縮や休業を行った結果、4月は14.6%減、5月は5.9%減と苦戦したが、6月5.6%増、第2四半期1.9%増、第3四半期3.4%増と順調に回復した結果、第3四半期累計で0.1%増を確保。
- ・インターネット販売は、前期比約1.9倍(既存店ベース)と好調に推移。
- ・米国では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ハワイ州の1店舗、カリフォルニア州の2店舗が約2か月半、休業した結果、売上高は大幅減。
- ・第3四半期より連結開始したエコプラスの売上高が寄与。
- ・以上の結果、全社売上高は7.6%増。

■利益

- ・増収効果により、営業利益は15.9%増、経常利益は8.2%増、親会社株主に帰属する四半期純利益は7.7%増。

II. 2021年3月期連結業績の見通し

※2020年11月5日発表数値から変更なし

(単位:百万円)

	上期実績	下期予想	通期予想	前期比	
売上高	9,612	11,888	21,500	+11.1%	
営業利益	345	655	1,000	+20.3%	
経常利益	381	719	1,100	+13.4%	
	率	4.0%	5.9%	5.1%	+0.1%p
親会社株主に帰属する	216	334	550	+41.3%	
当期純利益	率	2.3%	2.5%	2.6%	+0.6%p

■売上高

下期、既存店売上高は前期比+3%まで回復、また、(株)エコプラス連結開始により、11.1%の増収(25期連続)、過去最高更新を見込む。

■営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

増収効果によりそれぞれ20.3%、13.4%、41.3%の増益を見込む。

III. 配当

※2020年11月5日発表数値から変更なし

	2019/3期 実績	2020/3期 実績	2021/3期 予想
1株あたり配当金	40円	40円	35円
配当性向(連結)	109.2%	138.5%	84.8%

配当性向50%程度を目安として、各期の業績や内部留保等を総合的に勘案のうえ安定的な配当を実施

IV. リユース店舗数

(単位:店)

	2020/12(実績)		2021/3期(見込み)	
	期末店舗数	期中増減	期末店舗数	期中増減
直営店	391	+68	389	+66
FC加盟店	524	▲51	525	▲50
リユース店舗合計	915	+17	914	+16

* 2020/12(実績)増減の内訳

直営店:新規出店10店舗、閉店2店舗、FCから60店舗移管(何れも国内)

FC加盟店:新規出店12店舗(国内11、海外1)、閉店3店舗(国内)、直営へ60店舗移管(国内)

* 2021/3(見込み)増減の内訳

直営店:(第4四半期)新規出店2店舗、閉店4店舗(何れも国内)

FC加盟店:(第4四半期)新規出店2店舗、閉店1店舗(何れも国内)

* 新刊書籍販売店「ブックオン」3店舗は含めておりません。